


武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	巡回相談員配置事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育指導 課	教育支援 係	内線 442
	根拠法令等	武蔵村山市特別支援教育巡回相談員設置要綱			
目的	市立学校に在籍する教育上特別な支援を必要とする児童・生徒に対しての行動観察を行い、専門的な見地から助言又は援助を行うことで、個に応じた支援を行うとともに、市立学校の特別支援教育を推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	学識経験者、臨床心理士、特別支援教育コーディネーター、就学相談員等で構成され、市立学校への巡回相談を実施し、教員などに対して、特別な教育的支援が必要な児童・生徒の指導内容や方法及び個々に応じた支援体制の在り方等について、適切な助言を行う。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	巡回数	回
			実績	16	16	
			達成率	40%	40%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見	
事業費(千円)		197	95	284		—
財源内訳	一般財源	197	95	284		
	国都支出金	0	0	0		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	406	399	383		
	所要人員(人)	0.05	0.05	0.05		
	会計年度任用職員(千円)	13	14	15		
	所要人員(人)	0.01	0.01	0.01		
合計(事業費+人件費)		616	508	682		

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和3年度の巡回相談回数は16回である。巡回相談を実施した児童・生徒等については、特別支援教育専門委員会において報告し、指導上の留意点などについての意見交換を通じ、指導内容の充実を図っている。	近年、本市でも特別支援学級及び特別支援教室に通室する児童・生徒が増加傾向にあり、今後もその状況は続くと思われる。 巡回相談員制度は、教育上特別な支援を必要とする児童・生徒の教育環境の確保に向けて有効な制度である。 巡回相談の実施に当たっては、専門的知識のある学識経験者、臨床心理士等の確保が必要となる。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
引き続き、巡回相談員を派遣することで、児童・生徒一人一人に応じた支援を行うとともに、市立学校の特別支援教育を推進する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	登下校路防犯カメラ更新事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育		
	所管部署	教育 部	教育総務 課	学事 係 内線 422
	根拠法令等	武蔵村山市立小学校の通学路における防犯カメラの管理及び運用に関する要綱		
	目的	学校、地域等が連携して行う登下校時の通学路における児童の見守り活動を補完するため、防犯カメラを設置し、安全確保の強化を図るものである。	SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	各地域において、学校、PTA又は地域により取り組まれている子ども見守り活動（登下校時の見守りやパトロール等）の補完を目的として通学路に防犯カメラを設置する。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	防犯カメラの新規設置台数	台
			実績	2	1	
			達成率	100%	100%	
2	通学路上の不審者情報件数	件	目標	0	0	0
			実績	6	15	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見	
事業費（千円）		1,265	12,730	1,613		議会で、防犯カメラを増設してほしいとの要望があった。
財源内訳	一般財源	885	404	213		
	国都支出金	380	12,326	1,400		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	1,624	1,596	1,529		
	所要人員（人）	0.20	0.20	0.20		
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00		
合計（事業費+人件費）		2,889	14,326	3,142		

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 影響は大きい	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
率性	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>●七小 10台更新</li> <li>●雷塚小 1台新規設置及び10台更新</li> </ul>	防犯カメラの耐用年数は5、6年であり、屋外に設置してあることから故障しやすいため、今後、計画的に更新していくことが重要である。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了 通学路における児童の安全確保のため、引き続き、学校や各機関と連携するとともに、通学路合同点検等の情報を考慮し、必要に応じて防犯カメラの増設について検討を行う。 なお、令和4年度は、2台を新規に設置（二小、七小）。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	適応指導教室機能強化事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育		
	所管部署	教育 部	教育指導 課	教育支援 係 内線 442
	根拠法令等	武蔵村山市適応指導教室機能強化補助事業実施要項		
	目的	適応指導教室の機能強化に向けた方策の確立を図るとともに、適応指導教室に通室していない児童・生徒に対しても、学習・登校支援員による家庭訪問を実施することにより、通室や登校ができるよう、状況に応じた環境を整備する。		SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに
内容	学習支援員、登校支援員による家庭等の訪問を行い、不登校児童・生徒の社会的自立に向け、一人一人の状況に応じた学習指導及び進路等生活相談を実施する。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	1	家庭等訪問実施回数(延べ)	回	目標	72	144	144
				実績	130	145	
達成率				181%	101%		
2	適応指導教室に通う生徒、自宅に引きこもる児童・生徒の高校等進学率	率	目標	100	100		
			実績	85.7	100		
			達成率	86%	100%		

事業経費	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費(千円)	714	844	2,368	
財源内訳	一般財源	357	422	2,368
	国都支出金	357	422	0
	その他	0	0	0
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	974	958	918
	所要人員(人)	0.12	0.12	0.12
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0
所要人員(人)	0.00	0.00	0.00	
合計(事業費+人件費)	1,688	1,802	3,286	


市民・議会等から寄せられた意見	
-	

視点別の分析	妥当性	市民の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当	
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
効果率	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
類似事業等との統合は可能か	類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和3年度の家等訪問実施回数は延べ145回である。 年度末に不登校等支援対策連絡協議会において、本事業の評価及び検証を実施した。	近年、本市においても不登校児童・生徒が年々増加傾向にあり、今後も状況は継続すると思われる。 機能強化補助事業の実施に当たっては、教員免許保持者及び子どもの臨床心理に係る経験を有する者の確保が必要となる。

令和4年度の方針																			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																		
引き続き、家庭に学習・登校支援員を派遣することで、児童・生徒や、保護者の悩みなどにきめ細かく対応し、児童・生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的自立を目指すことができるよう支援する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針		コスト			成果	向上	削減	維持	増加	維持		○		低下			
今後の方針		コスト																	
成果	向上	削減	維持	増加															
	維持		○																
	低下																		
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																			

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	英語検定事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育指導 課	指導 係	内線 434
	根拠法令等	—			
	目的	学力の向上を図り、高等学校の受験に役立てること等を目的に英語検定の技能試験を取り入れることにより、生徒が目標をもって努力する態度を身に付けられるようにするとともに、学力の向上及び高校受験対策を図る。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 
内容	中学校第3学年生徒の希望者を対象に英語検定を実施する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
				1	英語検定の受検率	%	目標	60	60	60
								実績	39	37.9
達成率	65%	63%								
2	—	—	目標	—	—	—				
				実績	—	—				
				達成率	—	—				

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費(千円)		1,067	1,254	2,039
財源内訳	一般財源	1,067	1,254	2,039
	国都支出金	0	0	0
	その他	0	0	0
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	260	240	230
	所要人員(人)	0.03	0.03	0.03
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00
合計(事業費+人件費)		1,327	1,494	2,269

市民・議会等から寄せられた意見	
令和3年3月予算特別委員会において、なぜ希望制にしたのか、複数回受検できるようにしないのかという意見があった。	


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	受益者負担は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効果性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
受検者数：266人 合格者数：131人 合格率：49.2%  ●級別の受検者数、合格者数及び合格率 (受検者数) (合格者数) (合格率) 2級： 7人 2人 28.6% 準2級： 64人 24人 37.5% 3級： 182人 99人 54.4% 4級： 10人 4人 40.0% 5級： 3人 2人 66.7%	受検率及び合格率を向上させるための対策を図っていく必要がある。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
本事業は、平成29年度までは中学校第3学年生徒全員を対象としていたが、平成30年度より中学校第3学年生徒のうち希望者のみを対象として実施してきた。本市の合格率は、平成30年度の33.1%から毎年上昇し、令和3年度は49.2%となった。また、準2級、2級の受検者数も増加しており、71人であった。中学校第3学年の英語の学習内容が英語検定3級と同程度であることから、このことは、生徒の意欲の表れであるとともに、長年本市で継続させてきた外国語指導に関する各種事業の成果であると捉えている。生徒が自主的に自分なりの目標を立て、全国的な検定試験に挑戦できる機会であるとともに、より高い目標を目指して努力する生徒を応援する事業として英語検定事業を継続させたいと考える。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> (廃止・休止・終了の場合は記入不要)			今後の方針			コスト			成果	向上		○		維持				低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					



武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	補助教員派遣事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育		
	所管部署	教育 部	教育指導 課	指導 係 内線 434
	根拠法令等	—		
目的	特色ある学校づくりを推進するとともに、児童一人一人に目の行き届いた教育を実現し、地域で学校を支える体制づくりを支援する		SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	市内全小学校（9校）に教員免許を有する補助教員を派遣し、教育内容の充実を図るものであり、各校に1名ずつ配置する。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	補助教員の配置校数	校
			実績	9	9	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見	
事業費（千円）		10,687	8,403	8,737		—
財源内訳	一般財源	8,671	8,403	8,737		
	国都支出金	2,016	0	0		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	105	80	77		
	所要人員（人）	0.01	0.01	0.01		
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00		
合計（事業費+人件費）		10,792	8,483	8,814		

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
配置人数 9人 報酬 8,403,011円 補助教員を配置し学級担任の学習指導の補助を行うことにより、個に応じた指導の充実を図ることができた。また、生活指導面においても、担任と連携し児童の理解を深めるとともに、コロナ禍においては、スクールサポートスタッフ等と連携し、学校の衛生管理にも尽力し、教育活動の推進に貢献した。	補助教員の確保に当たっては、教員免許の保有を条件とし、地域から人材を発掘する必要がある。教育への関心を高め人材確保につなげるため、学校の教育内容を継続的に地域に発信し周知を図っていく。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
引き続き、全小学校に補助教員を配置し、各校の特色ある学校づくりを推進するとともに、児童一人一人に目の行き届いた教育を実現するため、本事業を継続していく。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	地域未来塾事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	文化振興 課	生涯学習 係	内線 652
	根拠法令等	武蔵村山市地域未来塾実施要綱			
目的	経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が困難である等、学習習慣が十分に身につけていない児童・生徒を対象に、地域住民等の協力を得て、学習支援を実施し、学習習慣の確立や基礎学力の定着等を図る。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	放課後や夏休み等、通常授業でない時間帯に学校の空き教室を利用して、実施している。実施に当たっては、各学校に登録している学習支援員が知識や経験をいかし、学習支援に従事する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				目標	実績	達成率
1	地域未来塾の実施校数	校	目標	14	14	14
				実績	8	11
				達成率	57%	79%
2	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—
				達成率	—	—


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見	
事業費(千円)		2,618	3,644	9,003		実施校からは、「生徒の学ぶ意欲が高まった」、「参加児童の学力向上が見られた」等の声がある。
財源内訳	一般財源	874	1,216	3,007		
	国都支出金	1,744	2,428	5,996		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	2,435	2,393	2,293		
	所要人員(人)	0.30	0.30	0.30		
	会計年度任用職員(千円)	39	41	43		
	所要人員(人)	0.03	0.03	0.03		
合計(事業費+人件費)		5,092	6,078	11,339		

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
効率性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
民間委託等は可能か	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
雷塚小、七小、十小を除く計11校の小中学校で地域未来塾事業を実施した。	未実施校からは、学習支援員を確保するのが難しいとの声があり、放課後子供教室と同様、人材の確保が課題となっている。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
未実施校である雷塚小、七小、十小については、令和4年度に実施するとの意向を示しているが、学習支援員の人材確保に苦慮している状況である。このことから、文化振興課を窓口とした人材の確保、学校間の人材を共有する等の方法により、各学校において学習支援員の確保が図れるよう、事業の実施を推進していく。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上			○	維持				低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上			○																		
	維持																					
	低下																					

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	部活動支援事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育		
	所管部署	教育 部	教育指導 課	指導 係 内線 434
	根拠法令等	学校教育法施行規則		
目的	【部活動外部支援員】少子化に伴う教員数の減少や専門的な指導を行うことができる運動・部活動等の指導者不足を補い、体育・運動部活動における外部指導者の充実を図る。 【部活動指導員】教員の部活動に係る時間を軽減することを目的とする。	SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに		
内容	【部活動外部支援員】中学校の部活動顧問教諭等と連携・協力しながら部活動のコーチ等として技術的な指導を行う。 【部活動指導員】平日に加え、週休日や長期休業中に配置することが可能となり、対外試合の引率についても可能となる。			

評価指標	指標名		単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	1	部活動外部支援員及び部活動指導員の配置校数	校	目標	5	5	5
				実績	5	5	
達成率				100%	100%		
2	—	—	目標	—	—	—	
			実績	—	—		
			達成率	—	—		


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費(千円)		7,093	8,890	11,879	
財源内訳	一般財源	5,972	7,322	10,215	
	国都支出金	1,121	1,568	1,664	
	その他	0	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	1,299	1,277	1,223	
	所要人員(人)	0.16	0.16	0.16	
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0	
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00	
合計(事業費+人件費)		8,392	10,167	13,102	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効果性	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
率性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
【部活動外部支援員】 支援員数 41人 謝礼 6,209,450円  【部活動指導員】 配置人数 5人 報酬 2,680,720円	技能面の指導、大会等への引率を任せられることができる人材を地域から発掘しなければならない。

【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
生徒に対して技術的な向上を図るとともに、教員の部活動指導に係る心理的負担の軽減を図るため、引き続き、本事業を継続していく。																											
				今後の方針 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																									
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持		○																								
	低下																										
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																											

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	学校司書配置事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育		
	所管部署	教育 部	教育指導 課	指導 係 内線 434
	根拠法令等	学校図書館法		
	目的	市立学校における読書活動を推進し、児童・生徒の健全な育成に資するとともに、子供たちの成長のため、よりよい読書環境を整備する。		SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 
内容	市内全小・中学校に、学校司書を配置する。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	児童・生徒一人当たり貸出冊数	冊
			実績	28.89	38.19	
			達成率	72%	95%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見	
事業費(千円)		13,085	14,452	14,826		学校、議会等から学校司書の予算について、1日6時間、週4日分を確保するよう要望があった。
財源内訳	一般財源	10,000	3,885	14,826		
	国都支出金	3,085	10,567	0		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	82	80	77		
	所要人員(人)	0.01	0.01	0.01		
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0		
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00		
合計(事業費+人件費)		13,167	14,532	14,903		


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
類似事業等との統合は可能か	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
配置人数 14人 報酬 14,452,192円	学校司書が専門知識を十分に発揮して活躍できるよう組織・体制づくりを検討するとともに、各校の学校司書が連携し、自らのスキルアップを図る必要がある。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了 学校、議会、市民等からの強い要望もあり、児童・生徒に読書活動を通じて考える力、豊かな感性等の育成を図るため、引き続き充実を図っていく必要がある。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上		○		維持				低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					



武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	消火設備改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
	目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 
内容	消火栓設備の老朽化した地中埋設管を撤去し、露出配管に改修することにより、火災時の安全性及びメンテナンス性の向上を図る。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	1	—	
			達成率	100%	—	
2	—	—	目標	—	—	
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				令和2年度決算		令和3年度決算		令和4年度予算	
事業費(千円)				8,679		0		11,539	
財源内訳	一般財源			5,386		—		89	
	国都支出金			3,293		—		5,850	
	その他			0		—		5,600	
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)			1,015		0		994	
	所要人員(人)			0.13		0.00		0.13	
	会計年度任用職員(千円)			0		0		0	
	所要人員(人)			0.00		0.00		0.00	
合計(事業費+人件費)				9,694		0		12,533	

市民・議会等から寄せられた意見

—

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か					
		<input checked="" type="checkbox"/>	必要である	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当
		市民のニーズに適合しているか					
		<input checked="" type="checkbox"/>	適合している	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当
		市民との協働により事業を実施しているか					
		<input type="checkbox"/>	実施している	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響					
		<input checked="" type="checkbox"/>	影響は大きい	<input type="checkbox"/>	影響は少ない	<input type="checkbox"/>	非該当
		受益者負担は適切か					
		<input type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/>	不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当
		施策への貢献度は適切か					
		<input checked="" type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/>	不適切な部分がある	<input type="checkbox"/>	非該当
	効率性	民間委託等は可能か					
		<input type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当
		事業費の更なる削減は可能か					
		<input type="checkbox"/>	困難である	<input checked="" type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当
		類似事業等との統合は可能か					
		<input type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和3年度は設備改修工事の実績なし。	消火栓設備については、校舎建設時から、配管改修が行われていないため、火災時に備えて、速やかな改修が必要である。


令和4年度の方針			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し
令和4年度は、第二小学校消火栓設備配管等改修工事を行う。	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了		

今後の方針

	コスト		
	削減	維持	増加
向上			
成果維持		○	
低下			

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	消防設備器具改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
	目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 
内容	老朽化した消防設備（自動火災報知設備、避難器具、防火設備、誘導灯等）を改修することにより、火災発生時の安全性を確保する。				

評価指標	指標名		単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	1	事業実施学校数	校	目標	—	10	8
				実績	—	10	
達成率				—	100%		
2	—	—	目標	—	—		
			実績	—	—		
			達成率	—	—		

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費（千円）		0	3,402	9,425
財源内訳	一般財源	-	1,702	9,425
	国都支出金	-	1,700	0
	その他	-	0	0
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	0	3,669	2,522
	所要人員（人）	0.00	0.46	0.33
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00
合計（事業費+人件費）		0	7,071	11,947


市民・議会等から寄せられた意見	
—	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
効果性	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>●第二小学校消防用設備等改修工事 188,430円</li> <li>●第三小学校消防用設備等改修工事 748,000円</li> <li>●村山学園第四小学校消防用設備等改修工事 78,980円</li> <li>●大南学園第七小学校消防用設備等改修工事 148,500円</li> <li>●第八小学校消防設備等改修工事 102,300円</li> <li>●第九小学校消防設備等改修工事 110,550円</li> <li>●第十小学校消防用設備等改修工事 715,000円</li> <li>●第十小学校非常放送設備改修工事 78,100円</li> <li>●雷塚小学校消防設備等改修工事 569,800円</li> <li>●第三中学校消防設備等改修工事 234,300円</li> <li>●第五中学校消防設備等改修工事 427,900円</li> </ul>	本事業では、消火設備全体ではなく部分改修を実施しているが、設備の老朽化が進んでいるため、学校によっては、全体の改修が必要である。

令和4年度の方針																								
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了 令和4年度は、以下の改修を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●第二小学校消防用設備等改修工事</li> <li>●第三小学校消防用設備等改修工事</li> <li>●村山学園第四小学校消防用設備等改修工事</li> <li>●大南学園第七小学校消防用設備等改修工事</li> <li>●第九小学校消防用設備等改修工事</li> <li>●第三中学校消防用設備等改修工事</li> <li>●大南学園第四中学校消防用設備等改修工事</li> <li>●第五中学校消防設備等改修工事</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> （廃止・休止・終了の場合は記入不要）	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
今後の方針		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	校舎屋上防水改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	老朽化した校舎屋上の防水改修及びフェンスの改修をすることにより、校舎の健全性を確保する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				市民・議会等から寄せられた意見		
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見		
事業費（千円）	14,619	29,964	31,420	—		
財源内訳						
一般財源	1,519	448	16,188			
国都支出金	13,100	29,516	15,232			
その他	0	0	0			
人件費						
会計年度任用職員以外の職員（千円）	1,015	997	1,911			
所要人員（人）	0.13	0.13	0.25			
会計年度任用職員（千円）	0	0	0			
所要人員（人）	0.00	0.00	0.00			
合計（事業費+人件費）	15,634	30,961	33,331			


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
<input checked="" type="checkbox"/> 市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
<input type="checkbox"/> 市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当	
<input type="checkbox"/> 受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
<input checked="" type="checkbox"/> 施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
<input type="checkbox"/> 民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
<input type="checkbox"/> 事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
<input type="checkbox"/> 類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
第五中学校屋上防水改修工事（第一期工事） 29,964,000円  ※令和3年度の財源内訳は校舎屋上防水改修工事と案分している。	防水層が劣化し、雨漏りが発生すると躯体に悪影響を及ぼす恐れがあるため、予防保全が必要である。

令和4年度の方針			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了		
令和4年度は、以下の改修を行う。 ●第五中学校屋上防水改修工事（第二期工事） （内容：校舎北側屋上の防水及びフェンスの改修） ●第三小学校校舎屋上防水改修工事 （内容：校舎屋上全体の防水改修）			
成果	今後の方針		
	コスト		
	削減	維持	増加
向上			
維持		○	
低下			

（廃止・休止・終了の場合は記入不要）

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	校舎窓枠等建具改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	老朽化した校舎外部の窓や扉を改修することにより、窓の開閉を容易にし、気密性も向上させ、教育環境を改善する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	—	1	
			達成率	—	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費(千円)		4,477	151,019	99,937	
財源内訳	一般財源	77	2,259	22,827	
	国都支出金	4,400	148,760	77,110	
	その他	0	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	846	2,991	3,662	
	所要人員(人)	0.10	0.38	0.48	
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0	
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00	
合計(事業費+人件費)		5,323	154,010	103,599	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	<input type="checkbox"/> 民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある
		<input type="checkbox"/> 事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある
		<input type="checkbox"/> 類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある


令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>●第五中学校窓枠等建具改修工事(第一期工事) 工事請負費 127,556,000円 工事監理委託費 8,954,000円</li> <li>●第五中学校校外壁下地調整等工事(第一期工事) 工事請負費 14,509,000円</li> </ul> <p>※令和3年度の財源内訳は校舎屋上防水改修工事と案分している。</p>	<p>窓サッシ等の撤去工事であり、学校運営に支障が少ない夏期休業期間の工事となることから、工期の調整が必要である。</p> <p>校舎全体に仮設足場を設置し、養生シート張り工事を行うため、工事中は窓の開閉ができない状態となる。また、工事に伴い、資材置場、工事車両の駐車場の仮設が必要となるため、校庭等に使用制限がかかる。</p>

令和4年度の方針			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し
	<input type="checkbox"/> 令和4年度は、以下の校舎について実施設計及び改修を行う。		<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了
実施設計	●第三小学校東校舎窓枠等建具改修工事に伴う実施設計委託 (内容：東校舎の窓枠等建具改修の実施設計)		
工事	●第五中学校窓枠等建具改修工事(第二期工事) (内容：校舎北側の窓枠等建具をカバー工法による改修)		
成果	今後の方針		
	コスト		
		削減	維持
向上			
維持		○	
低下			

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)



武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	校舎内部改修事業（トイレ改修）			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	校舎トイレの内装、便器、給排水配管、換気設備及び照明器具等の全面改修をすることにより、トイレ環境の改善を図る。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				令和2年度決算			令和3年度決算			令和4年度予算			市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）				105,270	61,820	18,606							
財源内訳	一般財源	21,565	633	9,463									
	国都支出金	48,005	39,587	1,543									
	その他	35,700	21,600	7,600									
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）			2,435	1,596	2,102							
	所要人員（人）	0.30	0.20	0.28									
	会計年度任用職員（千円）			0	0	0							
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00									
合計（事業費+人件費）				107,705	63,416	20,708							

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当


令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
第十小学校トイレ改修工事 工事請負費 5,819,000円 工事監理委託費 3,630,000円	工事中はトイレの使用制限がかかる。

令和4年度の方針				
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し	
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了			
令和4年度は、以下の実施設計及び改修を行う。				
実施設計				
●第二小学校トイレ改修工事に伴う実施設計委託（内容：特別教室棟のトイレ全面改修の実施設計）				
●第三小学校トイレ改修工事に伴う実施設計委託（内容：新校舎棟のトイレ全面改修の実施設計）				
●雷塚小学校トイレ改修工事に伴う実施設計委託（内容：校舎北東側のトイレ全面改修の実施設計）				
工事				
●第九小学校トイレ改修工事（内容：バリアフリートイレの設置及び外部トイレの改修）				
今後の方針	コスト			
		削減	維持	増加
	向上			
成果	維持		○	
	低下			

（廃止・休止・終了の場合は記入不要）

所管課の評価

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	校舎外装改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	老朽化した校舎の外壁を改修することにより、校舎の健全性を確保する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	—	—	
			達成率	—	—	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				市民・議会等から寄せられた意見	
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算		
事業費（千円）	0	3,123	52,800	—	
財源内訳					
一般財源	—	187	6,380		
国都支出金	—	2,936	46,420		
その他	—	0	0		
人件費					
会計年度任用職員以外の職員（千円）	0	1,662	3,344		
所要人員（人）	0.00	0.21	0.44		
会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
所要人員（人）	0.00	0.00	0.00		
合計（事業費+人件費）	0	4,785	56,144		

視点別の分析	妥当性	市民のニーズに適合しているか		
		市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
<b>実施設計</b> ●第三小学校校舎外装改修工事に伴う実施設計委託 1,287,000円 （内容：旧校舎棟の外装改修の実施設計） ●大南学園第七小学校校舎外装改修工事に伴う実施設計 1,835,680円 （内容：校舎外装全体の外装改修の実施設計委託）	校舎全体に仮設定場を設置し、養生シートを張って施工するため、工事期間中は窓の開閉が不可能となる。また、工事に伴い、資材置場、工事車両の駐車場等の仮設が必要となるため、校庭等に使用制限がかかる。


令和4年度の方針			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了		
令和4年度は、以下の実施設計及び改修を行う。			
<b>実施設計</b>			
●第二小学校校舎外装改修工事に伴う実施設計委託 （内容：普通教室棟の外装改修の実施設計）			
<b>工事</b>			
●大南学園第七小学校外装改修工事 （内容：校舎外装全体の外装改修工事）			

今後の方針				
		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

（廃止・休止・終了の場合は記入不要）

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	小荷物運搬昇降機取替事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	老朽化した給食用の小荷物専用昇降機を改修することにより、給食の配膳に支障が出ないようにする。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見	
事業費（千円）		1,925	2,145	2,365		—
財源内訳	一般財源	225	245	2,365		
	国都支出金	1,700	1,900	0		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	1,015	997	956		
	所要人員（人）	0.13	0.13	0.13		
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00		
合計（事業費+人件費）		2,940	3,142	3,321		

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
第三中学校小荷物専用昇降機改修工事 2,145,000円	学校運営に支障が出ないように、学校給食を実施しない夏期休業期間に工事を実施する。

令和4年度の方針																			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																		
令和4年度は、以下の改修を行う。 ●大南学園第七小学校小荷物専用昇降機改修工事 (内容：給食配膳用の小荷物専用昇降機の部分改修)																			
成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針			コスト			削減	維持	増加	向上			維持	○		低下		
	今後の方針																		
	コスト																		
削減	維持	増加																	
向上																			
維持	○																		
低下																			
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																			

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	放送設備改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	老朽化した非常用を含めた放送設備一式を改修し、教育環境の改善と災害時の避難誘導等の安全確保を図る。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				市民・議会等から寄せられた意見		
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	—		
事業費（千円）	1,516	19,422	13,090			
財源内訳						
一般財源	516	922	2,497			
国都支出金	1,000	18,500	10,593			
その他	0	0	0			
人件費						
会計年度任用職員以外の職員（千円）	1,015	3,689	1,147			
所要人員（人）	0.13	0.46	0.15			
会計年度任用職員（千円）	0	0	0			
所要人員（人）	0.00	0.00	0.00			
合計（事業費+人件費）	2,531	23,111	14,237			


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
<b>実施設計</b> ●村山学園第四小学校放送設備改修工事に伴う実施設計委託 1,135,970円 ●村山学園第二中学校放送設備改修工事に伴う実施設計委託 1,174,030円 ●第三中学校放送設備改修工事に伴う実施設計委託工事 1,920,600円 ●第二小学校放送設備改修工事 工事請負費 13,453,000円 工事監理委託費 1,738,000円	設備が十数年経過すると、故障時に部材が生産終了していることが多く、修繕が困難であるため、計画的な改修が必要となる。

【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
令和4年度は、以下の改修を行う。 ●第八小学校放送設備改修工事 (内容：放送室の放送卓の更新等放送設備の改修)																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						今後の方針			コスト			成果	向上	削減	維持	増加	維持			○		低下				
		今後の方針																									
		コスト																									
成果	向上	削減	維持	増加																							
	維持			○																							
	低下																										
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																											



武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	屋内運動場床面改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
	目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 
内容	屋内運動場の老朽化した床の撤去、新設又は塗装改修を行い、ささくれ等による怪我の防止や屋内運動場の健全性を確保する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				市民・議会等から寄せられた意見		
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	—		
事業費（千円）	25,630	25,300	2,579			
財源内訳	一般財源	1,630	0	2,579		
	国都支出金	24,000	25,300	0		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	1,015	997	637		
	所要人員（人）	0.13	0.13	0.08		
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00		
合計（事業費+人件費）	26,645	26,297	3,216			


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か			
		<input checked="" type="checkbox"/>	必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/>	実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
効果性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/>	困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
第九小学校屋内運動場床改修工事 25,300,000円 (内容：床下地、仕上材及び塗装の改修)	床の改修により、屋内運動場の使用制限がかかるため、学校運営に支障のないよう、夏期休業期間に工事を実施する。

令和4年度の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し																					
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
令和4年度は、以下の改修を行う。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">今後の方針</th> </tr> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			今後の方針					コスト			削減	維持	増加	成果	向上			維持	○		低下		
今後の方針																								
	コスト																							
	削減	維持	増加																					
成果	向上																							
	維持	○																						
	低下																							
●第三小学校屋内運動場床塗装改修工事 (内容：アリーナ及びステージ床の塗装改修)																								

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	屋内運動場屋根及び外装改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
	目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 
内容	老朽化した屋内運動場の屋根、外壁及び窓枠を改修することにより、屋内運動場の健全性を確保及び教育環境の改善する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
				1	事業完了学校数	校	目標	—	—	1
							実績	—	—	
達成率	—	—								
2	—	—	目標	—	—	—				
			実績	—	—					
			達成率	—	—					

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）		3,190	1,872	53,533	
財源内訳	一般財源	3,190	1	53,533	
	国都支出金	0	1,871	0	
	その他	0	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	1,691	831	2,389	
	所要人員（人）	0.21	0.10	0.31	
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）		4,881	2,703	55,922	


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
民間委託等は可能か	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
類似事業等との統合は可能か	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
大南学園第七小学校屋内運動場外装等改修工事に伴う実施設計委託 1,871,320円	窓枠等建具改修により、屋内運動場の使用制限がかかるため、学校運営に支障のないよう、夏期休業期間に工事を実施する。

令和4年度の方針																										
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し																							
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																									
令和4年度は、以下の実施設計及び改修を行う。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">今後の方針</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			今後の方針				成果	コスト			削減	維持	増加	向上				維持		○		低下			
今後の方針																										
成果	コスト																									
	削減	維持	増加																							
向上																										
維持		○																								
低下																										
実施設計	●第八小学校屋内運動場屋根及び外装改修工事に伴う実施設計委託（内容：屋内運動場の屋根、外装及び窓枠等建具改修の実施設計）																									
工事	●第三小学校屋内運動場屋根及び外装改修工事（内容：屋内運動場の屋根、外装及び窓枠等建具改修）																									

（廃止・休止・終了の場合は記入不要）

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	大南学園第七小学校屋内運動場鉄骨梁塗装改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 	
内容	大南学園第七小学校屋内運動場の屋根鉄骨梁を塗装改修することにより、屋内運動場の健全性を確保する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
				1	事業完了学校数	校	目標	—	1	—
							実績	—	1	
達成率	—	100%								
2	—	—	目標	—	—	—				
			実績	—	—					
			達成率	—	—					


  

事業経費				市民・議会等から寄せられた意見								
		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算								
事業費 (千円)	一般財源	0	5,500	0								
	財源内訳											
	国都支出金	—	5,500	—								
	その他	—	0	—								
人件費	会計年度任用職員以外の職員 (千円)	0	997	0								
	所要人員 (人)	0.00	0.13	0.00								
	会計年度任用職員 (千円)	0	0	0								
	所要人員 (人)	0.00	0.00	0.00								
合計 (事業費+人件費)		0	6,497	0								

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		<input checked="" type="checkbox"/>	必要である	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	適合している	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当	
市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/>	実施している	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当			
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	影響は大きい	<input type="checkbox"/>	影響は少ない	<input type="checkbox"/>	非該当		
受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/>	不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当			
施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/>	不適切な部分がある	<input type="checkbox"/>	非該当			
効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当		
事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当			
類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当			

令和3年度の実績		事務事業の推進に当たっての課題																						
大南学園第七小学校屋内運動場鉄骨梁塗装改修工事 5,500,000円		アリーナ全体に仮設足場を設置して、屋根の鉄骨梁の塗装改修を実施するため、屋内運動場の使用制限がかかる。																						
令和4年度の方針																								
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																								
令和3年度に改修工事して事業を完了した。																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table>						今後の方針			コスト			成果	向上				維持				低下			
		今後の方針																						
		コスト																						
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																								

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	校舎及び屋内運動場窓枠等建具改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	校舎及び屋内運動場の老朽化した窓枠等建具を改修することにより、気密性の向上を図り、教育環境を改善する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	1	—	
			達成率	100%	—	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				市民・議会等から寄せられた意見			
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算				
事業費（千円）	105,221	90,431	0	—			
財源内訳	一般財源	1,785	1,498			—	
	国都支出金	103,436	88,933			—	
	その他	0	0			—	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	2,029	1,994			0	
	所要人員（人）	0.25	0.25			0.00	
	会計年度任用職員（千円）	0	0			0	
	所要人員（人）	0.00	0.00			0.00	
合計（事業費+人件費）	107,250	92,425	0				


視点別の分析	妥当性	有効性	効率性	市民・議会等から寄せられた意見		
				必要である	見直しの余地がある	非該当
	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
大南学園第四中学校校舎窓枠等建具改修工事（第三期工事） 工事請負費 86,680,000円 工事監理委託費 3,751,000円	—

令和4年度の方針																				
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止・終了 令和3年度に改修工事を実施して事業を完了した。	今後の方針 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> （廃止・休止・終了の場合は記入不要）	成果	コスト			削減	維持	増加	向上				維持				低下			
成果	コスト																			
	削減	維持	増加																	
向上																				
維持																				
低下																				



武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	自家用電気工作物更新事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
	目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 
内容	老朽化した自家用電気工作物の本体及び付帯設備の改修を行うことにより、電気における事故を未然に防止する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	事業完了学校数	校
			実績	—	—	
			達成率	—	—	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				令和2年度決算		令和3年度決算		令和4年度予算	
事業費(千円)				2,365	0	15,461			
財源内訳	一般財源			365	-	15,461			
	国都支出金			2,000	-	0			
	その他			0	-	0			
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)			1,691	0	956			
	所要人員(人)			0.21	0.00	0.13			
	会計年度任用職員(千円)			0	0	0			
	所要人員(人)			0.00	0.00	0.00			
合計(事業費+人件費)				4,056	0	16,417			

市民・議会等から寄せられた意見

—


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和3年度は自家用電気工作物更新工事の実績なし。	停電期間が数日に及ぶため、支障のないよう学校が完全休校している日程での工事となる。また、学童クラブ等の同敷地内の建物も停電となるため、他課との調整が必要となる。

令和4年度の方針			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了		
令和4年度は、以下の更新工事を行う。 ●第一小学校自家用電気工作物更新工事 (内容：自家用電気設備(キュービクル)の更新)			
成果	今後の方針		
	コスト		
	削減	維持	増加
向上			
維持		○	
低下			

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	校舎窓枠転落防止手摺設置事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育			
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育施設 係	内線 454
	根拠法令等	—			
目的	児童・生徒が安全に充実した学校生活が送れるように、学校施設及び設備の改修整備を計画的に推進する。			SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに	
内容	小・中学校の窓の一部について、落下防止の手摺を取り付けることにより、安全性向上を図る。				

評価指標	指標名		単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	1	事業完了学校数	校	目標	2	2	—
				実績	2	2	
				達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—	
			実績	—	—		
			達成率	—	—		

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費（千円）		856	1,617	0
財源内訳	一般財源	856	517	—
	国都支出金	0	1,100	—
	その他	0	0	—
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	677	997	0
	所要人員（人）	0.08	0.13	0.00
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00
合計（事業費+人件費）		1,533	2,614	0

市民・議会等から寄せられた意見	
—	


視点別の分析	妥当性	市民の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当	
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
	類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>●三小学校校舎窓枠転落防止手摺設置工事 1,317,800円</li> <li>●大南学園第七小学校校舎窓枠転落防止手摺設置工事 298,650円</li> </ul>	—

令和4年度の方針	
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止・終了
令和3年度に設置工事を実施して事業を完了した。	
成果	今後の方針
	コスト
	削減 維持 増加
向上	
維持	
低下	

（廃止・休止・終了の場合は記入不要）

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	児童・生徒等安全対策事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育		
	所管部署	教育 部	教育総務 課	教育政策 係 内線 423
	根拠法令等	東京都帰宅困難者対策条例、東京都地域防災計画、東京都教育委員会学校危機管理マニュアル、武蔵村山市地域防災計画		
	目的	大規模災害発生時に備え、あらかじめ食料及び飲料水の備蓄を行うことにより、児童・生徒等の各小・中学校内における身の安全・安心の確保に寄与する。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを 
内容	大規模災害発生時、被災の想定される児童・生徒等に対して食料及び飲料水を支給するため災害対策用物資として備蓄を行う。また、使用せずに消費期限の到来する災害対策用備蓄物資については防災啓発等の観点から各学校において効果的に活用し、又はフードバンクへの寄付を行う。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	災害対策用食料（アルファ米）備蓄数	箱（50食入り）
			実績	457	463	
			達成率	100%	100%	
2	災害対策用飲料水（5年保存水）備蓄数	箱（206本入り）	目標	2,262	1,617	1,593
			実績	2,262	1,617	
			達成率	100%	100%	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）		2,864	3,112	3,439	
財源内訳	一般財源	2,864	3,112	3,439	
	国都支出金	0	0	0	
	その他	0	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	487	479	459	
	所要人員（人）	0.06	0.06	0.06	
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）		3,351	3,591	3,898	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当	
	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
平成27年度から平成30年度にかけて購入した災害対策用備蓄物資について、令和2年度から順次消費期限を迎えることから同物資の買い替えを行っている。令和3年度においては、アルファ米152箱（1箱50食入り）及び飲料水409箱（1箱206本入り）を購入するとともに、平成28年度に購入し未使用のまま消費期限が到来したアルファ米67箱をフードバンクへ提供した。	防災啓発等の観点から、未使用のまま消費期限が到来した災害対策用備蓄物資の活用方法について検討を要する。

令和4年度の方針																								
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																								
本事業は、大規模災害発生時に被災が想定される児童・生徒等に対して学校施設内における安全確保や迅速かつ円滑な救援ができるよう、今後も継続する必要がある。また、順次消費期限が到来する災害対策用備蓄物資の更新を効率的に行うことにより、各小・中学校に在籍する児童・生徒等が必要とする食糧数を常に備蓄しており、費用に見合う効果が得られていると考える。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
今後の方針		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																								

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	小・中学校指導書等購入事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 1 学校教育		
	所管部署	教育 部	教育指導 課	指導 係 内線 434
	根拠法令等	—		
目的	4年に一度の教科書採択に当たり、使用教科書が変更となることに伴い、教員の指導力の向上及び学習活動の充実を図るため、各学校で指導書等を購入するものである。		SDGsの取組 4 質の高い教育をみんなに 	
内容	各学校の指導書等購入費を予算計上するものである。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
				1	—	—	目標	—	—	—
							実績	—	—	—
達成率	—	—	—							
2	—	—	目標	—	—	—				
			実績	—	—	—				
			達成率	—	—	—				


事業経費				市民・議会等から寄せられた意見				
事業費（千円）		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	—			
財源内訳	一般財源	15,301	7,915	0				
	国都支出金	0	0	—				
	その他	0	0	—				
会計年度任用職員以外の職員（千円）		244	240	0				
人件費	所要人員（人）	0.03	0.03	0.00				
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0				
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00				
合計（事業費+人件費）		15,545	8,155	0				

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
中学校指導書購入費 7,914,980円	指導書の購入に当たっては、必要最小限で購入図書を決定的よう、学校へ指導する必要がある。

令和4年度の方針																			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																		
現在の学校教育の現場は、若手職員の割合が高く、教材研究を進めていく上で、指導書は必要であることから、引き続き予算計上を行っていく。																			
成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針			コスト			削減	維持	増加	向上			維持	○		低下		
	今後の方針																		
	コスト																		
削減	維持	増加																	
向上																			
維持	○																		
低下																			
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																			

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	(仮称)生涯学習センター整備事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 2 生涯学習			
	所管部署	教育 部	文化振興 課	生涯学習 係	内線 652
	根拠法令等	武蔵村山市第五次長期総合計画、武蔵村山市公共施設等総合管理計画			
目的	生涯学習の推進、市民の利便性向上のため、中央図書館及び中央公民館の機能を併せ持つ複合施設として、(仮称)生涯学習センターを整備する。			SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを 	
内容	(仮称)生涯学習センターの設置場所及び機能について検討する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	(仮称)生涯学習センター整備に関する検討	—
			実績	検討	検討	
			達成率	—	—	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費(千円)		0	0	0	
財源内訳	一般財源	-	-	-	
	国都支出金	-	-	-	
	その他	-	-	-	
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	244	240	230	
	所要人員(人)	0.03	0.03	0.03	
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0	
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00	
合計(事業費+人件費)		244	240	230	


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
公共施設等整備・再編推進作業部会において、(仮称)生涯学習センターの整備に係る検討課題の洗い出しを行った。	整備場所、施設機能、施設規模を検討するとともに、一方でコスト面を踏まえ、廃止する施設等も検討していく必要がある。

令和4年度の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
公民館、図書館、市民会館などこれらの生涯学習施設の機能分担等の在り方に配慮し、中央図書館及び中央公民館の機能を併せ持つ(仮称)生涯学習センターの設置に向けて、引き続き、整備公共施設等整備・再編推進作業部会において、検討を進める。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
今後の方針		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							



武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	市民会館施設改修事業				
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 2 生涯学習				
	所管部署	教育 部	文化振興 課	生涯学習 係	内線	652
	根拠法令等	武蔵村山市民会館設置条例				
目的	市民会館における利用者の安全確保と利便性向上のため、適切な施設管理を行う。				SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	市民会館における老朽化した設備等の改修工事を行う。					

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	工事の実施	—
				実績	—	実施
				達成率	—	—
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	—
			達成率	—	—	—


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）		1,100	7,150	0	
財源内訳	一般財源	200	750	-	
	国都支出金	900	6,400	-	
	その他	0	0	-	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	1,137	1,117	1,070	
	所要人員（人）	0.14	0.14	0.14	
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）		2,237	8,267	1,070	

視点別の分析	妥当性	市民のニーズに適合しているか		
		市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
効率性	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
効果性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和2年度に大小ホールワイヤレスマイクの更新に伴う実施設計を行い、令和3年度に当該ワイヤレスマイク改修工事を実施した。	工事に伴い、休館が長期にわたった場合、利用料の減収に伴う対応について、市民会館指定管理者との調整が必要な場合がある。

令和4年度の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
大ホール舞台照明改修工事に伴う実施設計委託を令和5年度に実施し、大ホール舞台照明改修工事を令和6年度に実施予定としている。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
今後の方針		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持																							
	低下																							
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																								

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	大南地区学習等供用施設空調設備等改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 2 生涯学習			
	所管部署	教育 部	文化振興 課	生涯学習 係	内線 652
	根拠法令等	武蔵村山市立学習等供用施設設置条例			
	目的	大南地区学習等供用施設における利用者の安全確保と利便性向上のため、適切な施設管理を行う。			SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを 
内容	大南地区学習等供用施設における老朽化した空調設備等、エレベーターの改修工事を行う。				

評価指標	指標名		単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	1	工事の実施	-	目標	-	-	実施
				実績	-	-	
				達成率	-	-	
2	-	-	目標	-	-	-	
			実績	-	-		
			達成率	-	-		


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費(千円)		0	4,104	188,650	
財源内訳	一般財源	-	0	384	
	国都支出金	-	4,104	188,266	
	その他	-	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	0	1,037	2,293	
	所要人員(人)	0.00	0.13	0.30	
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0	
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00	
合計(事業費+人件費)		0	5,141	190,943	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
大南地区学習等供用施設における空調設備を撤去及び新設する機械設備、電気設備、建築工事の実施設計委託を行った。	空調設備等改修工事については、令和4年度中に完了予定であるが、工事期間中は臨時休館とする。 エレベーター改修工事については、令和6年度以降を予定している。なお、令和5年度は民間事業者において、受注過多のため、実施はできないとのことである。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
空調設備改修工事については令和4年度中に完了予定であり、エレベーター改修工事については令和6年度以降を予定している。 なお、令和4年度空調設備改修工事と併せて、照明器具のLED化を行うこととしている。	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p style="font-size: small;">(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上		○		維持				低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	中藤地区学習等供用施設外壁塗装及び屋上防水改修事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 2 生涯学習			
	所管部署	教育 部	文化振興 課	生涯学習 係	内線 652
	根拠法令等	武蔵村山市立学習等供用施設設置条例			
目的	中藤地区学習等供用施設における利用者の安全確保と利便性向上のため、適切な施設管理を行う。			SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	中藤地区学習等供用施設における外壁塗装及び屋上防水改修工事を行う。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	工事の実施	—
				実績	—	—
				達成率	—	—
2	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—
				達成率	—	—

事業経費				令和2年度決算			令和3年度決算			令和4年度予算			市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）				2,408			19,309			0			
財源内訳	一般財源			2,408			2,009			-			
	国都支出金			0			17,300			-			
	その他			0			0			-			
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）			2,435			2,393			0			
	所要人員（人）			0.30			0.30			0.00			
	会計年度任用職員（千円）			0			0			0			
	所要人員（人）			0.00			0.00			0.00			
合計（事業費+人件費）				4,843			21,702			0			


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
中藤地区学習等供用施設の外壁塗装及び屋上防水改修工事を行った。	—

令和4年度の方針			
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止・終了			
令和3年度に外壁塗装及び屋上防水工事を実施して事業を終了した。			
成果	今後の方針		
	コスト		
	削減	維持	増加
向上			
維持			
低下			

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	東京2020オリンピック聖火リレー事業			
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 3 スポーツ・レクリエーション			
	所管部署	企画財政 部	企画政策 課	企画政策 係	内線 373
	根拠法令等	—			
目的	一生に一度の体験となる東京2020オリンピック競技大会が日本で開催されるとともに、大会を盛り上げるオリンピック聖火リレーが、本市を通過することから、その事実を市民の心に刻み、後世に引き継ぐ。			SDGsの取組 17 パートナリシップで目標を達成しよう 	
内容	本市においては、第一小学校をスタート地点とし、ひまわりガーデン武蔵村山をゴール地点として聖火リレーを実施する。ゴール地点のひまわりガーデン武蔵村山では、ミニセレブレーションを実施する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	聖火リレーの実施	—
				実績	延期	実施
				達成率	—	—
2	聖火リレーボランティア人数	人	目標	—	340	—
			実績	—	326	—
			達成率	—	96%	—


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）		0	3,145	0	
財源内訳	一般財源	-	1,574	-	
	国都支出金	-	1,571	-	
	その他	-	0	-	
会計年度任用職員以外の職員（千円）		0	1,081	0	
人件費	所要人員（人）	0.00	0.14	0.00	
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）		0	4,226	0	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 影響は大きい	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
令和3年度は、令和2年度に実施予定であった東京2020オリンピック競技大会の延期により、7月12日に聖火リレーが本市で行われる予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、公道走行を見合わせ、ミニセレブレーションも中止することとなった。代替として、立川市において点火セレモニーが実施され、本市走行予定の聖火ランナーによるトーチキスが行われた。また、東京2020オリンピック聖火リレートーチ等の展示を市役所等公共施設で行った。	新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しての実施判断となったことから、開催直前での実施内容の変更となった。

令和4年度の方針																							
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止・終了 東京2020オリンピック競技大会の終了に伴い、事業を終了した。																						
成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針				コスト			削減	維持	増加	向上				維持				低下			
	今後の方針																						
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
向上																							
維持																							
低下																							
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																							

武蔵村山市 令和4年度補助金等評価調書

補助金等の概要	補助金等名	総合型地域スポーツクラブ支援事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 3 スポーツ・レクリエーション		
	所管部署	教育部	スポーツ振興課	スポーツ振興係 内線 654
	根拠法令等	武蔵村山市総合型地域スポーツクラブ設立・運営補助金交付要綱		
	目的	地域の総合型地域スポーツクラブの設立及びクラブ設立後のクラブ運営に係る活動に対し運営補助金を交付することにより、クラブ設立の促進及びその運営の安定を図り、市におけるスポーツの振興及び地域社会の活性化に寄与する。		SDGsの取組 3 すべての人に健康と福祉を
内容	交付対象となる団体が行う活動に対し、設立・運営補助金を交付する。			
対象(交付先)	武蔵村山市総合型地域スポーツクラブ「よってかっしゅクラブ」ほか設立を予定する団体			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	総合型地域スポーツクラブ数	団体
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2	クラブ会員数	人	目標	360	360	360
			実績	143	122	
			達成率	40%	34%	

補助金	事業経費				市民・議会等から寄せられた意見
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算		
交付金額(千円)	600	570	600		-
一般財源	600	570	600		
国都支出金	0	0	0		
その他	0	0	0		
人件費	812	798	765		他市等の状況
会計年度任用職員以外の職員(千円)	812	798	765		
所要人員(人)	0.10	0.10	0.10		
会計年度任用職員(千円)	0	0	0		
	0.00	0.00	0.00		
合計(補助金+人件費)	1,412	1,368	1,365		

収入	交付団体等の決算予算の状況				交付団体等の令和3年度の市補助金の使途	
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算			
総額(千円)	2,622	2,311	2,756		交付金額(千円)	570
市補助金	600	570	600		使途内訳	
会費	270	188	240		会場費	97
繰越金	37	37	21		教室運営費	87
事業収入	1,524	1,298	1,794		備品購入費	386
その他	191	218	101			
総額(千円)	2,622	2,311	2,756		割合(%)	
支出					団体収入に占める補助金の割合	25%
交際費、飲食費	5	0	5		団体収入に占める繰越金の割合	2%
人件費	1122	932	1532		交付金額に対する繰越金の割合	6%
事業経費	1395	1358	1119			
その他	100	21	100			

視点別の分析	内容	評価			
		必要である	見直しの余地がある	非該当	
公益性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	一般市民にも間接的な受益があるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	補助基準は明確か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	補助金の交付により期待された効果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	補助内容や補助額の見直しは可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	補助期間を設定しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	類似の補助金との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	


令和3年度の実績	補助金交付に当たっての課題
総合型地域スポーツクラブ数 1団体 クラブ会員数 122人	新型コロナウイルス感染症の影響等により、近年は会員数が減少している状況である。クラブの安定的な運営のために、クラブの存在をアピールする広告宣伝に注力する必要があることから、市の継続的な財政支援が必要となる。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
総合型地域スポーツクラブは、地域のスポーツ、文化、社会的な活動により、地域コミュニティの場として一定の役割を担っており、今後その役割は大きくなっていくものと考えられる。 市内では、平成25年2月に設立された「よってかっしゅクラブ」が活動を行っている。当該クラブが各種イベントや人材育成、会員の確保等を継続的に実施していくためには、今後も継続的に本補助金の交付を行っていく必要があると考える。ただし、クラブは早期に自立する必要もあり、自立を促すべく助言を併せて行っていく。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead></table>			今後の方針			コスト			成果	向上		○		維持				低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)



武蔵村山市 令和4年度補助金等評価調書

補助金等の概要	補助金等名	スポーツ少年団支援事業		
	施策名称	第4章 誰もが学び活躍できるまちづくり 第2節 教育 3 スポーツ・レクリエーション		
	所管部署	教育部	スポーツ振興課	スポーツ振興係 内線 654
	根拠法令等	武蔵村山市スポーツ少年団運営支援補助金交付要綱		
	目的	スポーツ少年団の運営の安定を図り、市におけるスポーツ振興及び青少年の心身の健全な育成に寄与する。		SDGsの取組 3 すべての人に健康と福祉を 
内容	スポーツ少年団の安定的な運営のため、団体が行う活動に要する経費の一部を補助する。			
対象（交付先）	武蔵村山市スポーツ少年団			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	武蔵村山市スポーツ少年団単位団数	団体
			実績	2	2	
			達成率	33%	33%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

補助金	事業経費				市民・議会等から寄せられた意見
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算		
交付金額（千円）	185	183	650		—
一般財源	185	183	650		
国都支出金	0	0	0		
その他	0	0	0		
人件費	812	798	765		他市等の状況
会計年度任用職員以外の職員（千円）	812	798	765		
所要人員（人）	0.10	0.10	0.10		
会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
	0.00	0.00	0.00		
合計（補助金+人件費）	997	981	1,415		

収入	交付団体等の決算予算の状況				交付団体等の令和3年度の市補助金の使途
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算		
総額（千円）	220	221	669		交付金額（千円） 183
市補助金	185	183	650		需用費 37
会費	0	0	0		負担金及び交付金 146
繰越金	0	0	0		
事業収入	0	0	0		
その他	35	38	19		
支出	220	221	669		割合（％）
交際費、飲食費	0	0	0		団体収入に占める補助金の割合 83%
人件費	0	0	0		団体収入に占める繰越金の割合 0%
事業経費	220	202	669		交付金額に対する繰越金の割合 0%
その他	0	19	0		

視点別の分析	公			
	市の関与は必要か	必要である	見直しの余地がある	非該当
市民のニーズに適合しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
一般市民にも間接的な受益があるか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助基準は明確か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助金の交付により期待された効果が得られたか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
効果	補助内容や補助額の見直しは可能か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助期間を設定しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
類似の補助金との統合は可能か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

令和3年度の実績	補助金交付に当たっての課題
スポーツ少年団単位団数 2団体（ミニバスケットボール、合気道）	市内には少年少女を対象として活動するスポーツ団体は多数存在するが、その多くがスポーツ少年団に加入して活動する意思はなく、市民のニーズを捉えた補助金であるとは言い難い。

令和4年度の方針																				
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																			
市内には少年少女を対象として活動するスポーツ団体は多数存在するが、その多くがスポーツ少年団に加入して活動する意思はなく、市民のニーズを捉えた補助金であるとは言い難い。 また、既存のスポーツ少年団本部、各単位団とも、スポーツ少年団に係る事務を処理する体制が整っておらず、主体的な運営がなされていないことから、市がその運営に介入しサポートせざるを得ない状況が続いているため、所管部署の負担が年々増加している状況である。 上記の理由により、スポーツ少年団運営支援事業については、存廃を含め見直しを検討する必要がある。	今後の方針 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果	コスト			削減	維持	増加	向上				維持				低下	○		
成果	コスト																			
	削減	維持	増加																	
向上																				
維持																				
低下	○																			

（廃止・休止・終了の場合は記入不要）